

職業実践専門課程として認定する専修学校の専門課程の推薦について

文 部 科 学 大 臣 殿

平成29年7月1日

下記の専修学校の専門課程を職業実践専門課程として認定する課程として推薦します。

記

学校名		設置認可年月日	校長名	所在地																							
アップルスポーツカレッジ		平成5年12月6日	萬歳 憲重	〒950-0932 新潟市中央区長潟2-2-8 (電話) 025-286-5191																							
設置者名		設立認可年月日	代表者名	所在地																							
学校法人 国際総合学園		昭和32年10月10日	理事長 池田 弘	〒951-8065 新潟市中央区東堀通一番町494番地 (電話) 025-210-8565																							
分野	認定課程名	認定学科名		専門士	高度専門士																						
文化・教養	文化・教養専門課程	健康スポーツ学科(フィットネスコース)		平成12年文部科学省 告示第15号	-																						
学科の目的	現在、精神的豊かさを取り戻すことが求められる我が国の現状を踏まえ、国境や文化・年齢を超えてスポーツを楽しむことが推奨されている。こうした国際化・多様化していく生涯スポーツ及び健康の育成におけるスペシャリストの果たす役割はますます大きくなっている。また今後の日本スポーツ界発展の為に、国際化する社会をグローバルに見つめ時代の変化に柔軟に対応できる能力をもつスポーツスペシャリストの育成と、その基盤となる地域スポーツ振興が今まで以上に望まれていることは明らかである。これらから本校は、スポーツ、教育、文化活動を通して、日本スポーツ界の発展並びに、地域、国家社会の発展に寄与することを目的とする。具体的な活動として、スポーツ選手から一般の人までを対象者に合わせたトレーニングやコンディショニング指導等の対象管理やコンディショニングに関する専門知識や技術を修得し、将来社会貢献のできるトレーナーを育成することを目標とし、その基盤を築く。また、トレーナーとして現場から求められる人間性豊かで行動力、指導力のある人材を育成する。																										
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技																				
2年	昼間	2278時間	544時間	1404時間	300時間	0時間	30時間																				
生徒総定員	生徒実員	留学生数(生徒実員の内数)	専任教員数	兼任教員数	総教員数																						
80人	45人(8人)	0人	4人	0人	4人																						
学期制度	■前期:4月10日～9月7日 ■後期:9月11日～1月22日			成績評価	■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 A～Eの評価sでEは単位不認定																						
長期休み	■学年始:4月4日 ■夏季:7月28日～8月27日 ■冬季:12月21日～1月10日 ■学年末:2月17日～3月31日			卒業・進級条件	進級基準・卒業基準は、年間54単位以上の修得																						
学修支援等	■クラス担任制: 有 ■個別相談・指導等の対応 個別面談・保護者との連携等			課外活動	■課外活動の種類 ・部活動 野球部・バスケットボール部・サッカー部・バレーボール部  ■サークル活動: 有																						
就職等の状況	■主な就職先、業界等(平成28年度卒業生) ライザップ、スタジオ515、ゼビオスポーツ㈱、ミズノスポーツサービス、㈱タツシユ、いろは保育園、はあとふるあたご、グリーン体操 ■就職指導内容 4期に渡り、就職研修を行い、意識付け、適正診断、求人検索、履歴書の書き方、スーツの着こなし、身だしなみ、面接練習等 ■卒業者数 145 人 ■就職希望者数 135 人 ■就職者数 135 人 ■就職率 100 % ■卒業者に占める就職者の割合 : 93.1 % ■その他 ・進学者数: 9人 ・プロバスケットボール選手 1人  (平成 28 年度卒業者に関する平成29年5月1日 時点の情報)			主な学修成果(資格・検定等)	■国家資格・検定/その他・民間検定等 (平成28年度卒業者に関する平成29年5月1日時点の情報) <table border="1"> <thead> <tr> <th>資格・検定名</th> <th>種別</th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ジュニアスポーツ指導員</td> <td>③</td> <td>26人</td> <td>26人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ※種別の欄には、各資格・検定について、以下の①～③のいずれかに該当するか記載する。 ①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの ②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの ③その他(民間検定等)  ■自由記述欄 (例)認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等			資格・検定名	種別	受験者数	合格者数	ジュニアスポーツ指導員	③	26人	26人												
資格・検定名	種別	受験者数	合格者数																								
ジュニアスポーツ指導員	③	26人	26人																								
中途退学の現状	■中途退学者 7 名 平成28年4月1日時点において、在学者301名(平成28年4月1日入学者を含む) 平成29年3月31日時点において、在学者294名(平成29年3月31日卒業者を含む) ■中途退学の主な理由 経済的な理由、目的意識、学習意欲の低下、精神的な問題、進路変更 ■中退防止・中退者支援のための取組 成績低下者のフォロー、面談、外部カウンセリング、保護者連携等			■中退率 2.3 %																							
経済的支援制度	■学校独自の奨学金・授業料等減免制度: ○有・無 ※有の場合、制度内容を記入 NSGカレッジリーグ無利子奨学制度 高等学校新卒者 年額30万円、高等学校新卒者以外 年額42万円 返還方法 卒業後5年以内 毎月均等返済 ■専門実践教育訓練給付: ○有・無 ※給付対象の場合、前年度の給付実績者数について任意記載 前年実績なし																										
第三者による学校評価	■民間の評価機関等から第三者評価: ○有・無 ※有の場合、例えば以下について任意記載 (評価団体、受審年月、評価結果又は評価結果を掲載したホームページURL)																										

当該学科の  
ホームページ  
URL

<http://www.applesports.jp/course/sportstrainer.html>